

## 2019年熱海合宿参加者アンケート結果

### ① 参加者の感想

- 毎年、熱海合宿での非日常討論を通じて刺激を受けることを楽しみにしています。あと、プレゼンを考えるのも良い機会と思っています。”

- “新しい方に期待、ベテランは齢をとりました。でもまだ役に立てます。

- 活躍、充実がうかがえます。”

- 建設業界（ゼネコン業界）は他業界に比べ狭い世界です。その中で異業種の技術者の方々と様々な意見交換を通じて、自己改革を目的として参加させていただいています。

今後も様々な方々との出会いをベースに、色んな形で、技術者として人生に活かしていきたいので宜しくお願いします。”

### ② 自己紹介について

課題) アンケートのこの欄に、自分の自己紹介を書くのか、このセッションのコメントを書くのかが曖昧だった。

#### 感想)

- 今のスタートとして、なごやかな雰囲気をつくるため、そして、皆さんが考えていることを知るのに良い機会でした。

- 手際よくできたと思います。

- 今回、短い時間でしたが、各自のことを知る機会があって良かった。

- 始まりとしてやはりこれは必要。時間的に適当であった

- みなさんの思い、期待、したいことがわかるので必要

#### 意見・要望・提案など)

- 1人1分ショートプレゼンをまたやってみると、多様な意見が出て面白いと思った。

- まだ顔と名前が一致していなかったのが良かったが、もう少しアイスブレイク的な事をやっても良いと思った。

- もうちょっと長いと良い。事前に集計するなど。

- 事前に最近、気にする事や、トピックスを書いて提出してもらい、参加メンバーから、それに対し質問する形にすると、話が盛り上がるかと思います。

### ③ プレゼンについて

課題) 興味深い様々なテーマ提起、発散した議論。討論時間が足りない？

感想)

- 各テーマにて皆さんの考えていることを教えていただき、とても参考になりました。
- テーマが各人様々で興味深かった。ばらばらで拡散させてのディスカッションが、合宿の大きな Value と思っている。  
FtoF での合宿なので、状況に応じたフレキシブルも、フォーラムとちがって「合宿ならではの」ではないかと感じる。
- テーマを決めなかったのが、様々な意見や考え方を知る機会となりました。
- バリエティに富んだ内容で楽しめました。(マニアックすぎるという意見もありましたが。)
- 各発表者の発表：未来に向けての各人の問題意識が伝わった。

自分：話題提供＝テクノロジーの進歩とマスコミ、小ネタ＝遺伝子とアルツハイマー。⇒次のグループ討議へ”

プレゼンのあと、途中から随時、中村さん折田さん阿部先生のプレゼンが入って建設的な議論を効率的にできたと思う。

各発表者のあとの短いコメント討論をしたのち、全体での討論をしたのは良かった。この後の討論にスムーズにつながった。”

- さまざまな切り口の話が簡単にまとめられているのでわかりやすかった。多すぎず少なすぎない件数でした。
- 毎年いろんなメンバーが、その時に思ったことをまとめて聞くことができるのでとても参考になります。
- 今回は希望者だけだったのでやや人数が少ない気がしましたが、その分時間をかけて聞くことができ、それはそれで良かったです。”
- それぞれの視点で興味深い発表ばかりだった
- 内容が多彩ですばらしい
- 話題は豊富だけど共通課題が見えてくる

今日の共通キーワードで思うもの：「変化」vs「多様性」vs「リスク」vs「必然／未然」

福井：シニアになっても社会へ貢献できる場にしたい

松嶋さん：IT とマスコミの劣化。IT にとって替られる。ビジネスのモデル、リスクヘッジ、色々なモデル議論へ広げたい。

船渡さん：ジャックアタリ文明論⇒無色物語／暗黒物語、議論を広げるテーマになる。

中谷さん：「楽観」「楽観」vs「悲観」。ニュースの売れ筋、技術やのスタンスは？

出川さん：日本の技術の源流

阿部先生：スマートエイジング、アンチエイジング

- ・シンギュラリティ、マスコミ、未来、日本の技術源流など、今後の我が国の技術の進む方向、のキーワードを中心に、有意義なプレゼンテーションでありました。

「歴史は勝者が書き換えている」、日本の古来の技術は、体系化され書面化され、他地域に負けない技術があったことには、EU等にひけをとらないような技術国であることに誇りを感じた。”

- ・発散の場としてはうまくすすんだと思います。
- ・こだわりなく自由に発散できるという点で収束させないということも大事ですね。
- ・準備された方、ありがとうございます。”
- ・メンバーそれぞれの個性が出ていて良かった。
- ・自由だが鋭くて良い
- ・いつものメンバーなので自主的にできている。
- ・時間管理が良い
- ・合宿形式で、それぞれの方が本音のトークをされ、とても良かったと思う。

#### 意見・要望・提案など)

テーマについて：

- ・決めたテーマと自由テーマ、とを2本立てにすると、多様な考え方を知る機会になるかも？
- ・①人生100年時代に相応し、スマート・エイジングな活動、②テクノ未来塾の活動、皆の意見・思いを引き出す合宿に！

進め方について：

- ・多様性があり興味深い発表が多かった。出来れば、もう少し「自分で考えた仮説」  
「自分は何をするか」という自主性、主体性を打ち出した意見、見解、決意表明なども聞きたかった。
- ・もし出来れば、自分なりの解釈や、何故そうなっているのかの考察も含めて説明してもらえると良いと思います。”
- ・プレゼンの時間をもう少し増やして、質疑がとれるようにして欲しいです。
- ・「プレゼンの時間をまずは決めておいて、タイムキープ」「質疑の時間」これをもっとハッキリさせても良いかも。
- ・今回、一人〇〇分以内と決めなかったが、決めてもよかったかも？
- ・もう少し討議の時間を取っても良かったと思います。
- ・もう少し、それぞれ議論できると良いが、人数が多くて議論しにくいように思

う。

- もう少し議論が出来ると良いと思います。
- 限られた時間ではあるが、それぞれの話への突っ込みはものたりない。せめて発表と同じ時間程度の Q&A 時間をとるように工夫してほしい。(もち論 +  $\alpha$ 、夜の部での展開もあるが、さらに深くなるかも・・・です)
- もう少し深掘り(議論)できる時間がある方が良い

その他：

- 発言者にやや偏りがあつた感は残りました。”
- ファシリテータは持ち回りが良い
- 毎回、面白く聞かせてもらっています。合宿だけでなく、他の機会にもこのようなプレゼンができるとういと思います。
- プレゼンの件数は6~8件までと思います。
- 普段、あまりプレゼンされていない方の話も聞きたいなあと思います。”
- よそのグループとの交流→過去、東大阪で mobio との交流あり⇒数人増えた。京阪奈プラザで何かできないか? 「エンジニア語ろう」同じ活動の集団と交流する
- 講師のノミネート/キャッチーな PR/オープンフォーラム「学生」集めるか?、「若いスタッフ」マネージャークラスか?”

#### ④ 全体討議(1日目)について

テクノ未来塾継続への不安に対する議論、2日目討議へのテーマ絞り込み。

感想)

- テクノ未来塾の現在直面している課題を示していただき、それを考えることは、現実に、自分を含めた社会の課題に繋がっていると感じています。  
課題に対して、それをどうとらえて、どう対処するかは結局のところ未来塾の皆さんがどう考えているかが基本になると思います。”  
大きなテーマ(課題)だと思います。いいアイデアは考え続けていないと出てこないものだと思いますので、常に議論していくことが大切だと思います。  
一人一人が自分はどうしたいのかを発現できるとよかったですと思います。”
- 未来塾の意味について改めて考えるスタートになった。  
あえて、がちがちに決めていない今回の方式がとても良かったのではないかと思います。
- 外部からの客観的な視点で現状を理解するいい機会だったと思います。いろいろ話が聞けたことは good。
- 例年になく未来塾の今後についての時間が取れたのは良かったと思います。

- 未来塾の未来を議論できたのは良かった。  
参加の浅い中村が意見を述べたのは、それなりに意味があったのではないか。  
進行良く多くの意見が出て、議論になり良かった。その中で、方向性が2日目の議題として出せたことも良かった。
- フリーであるのがかえて良い。皆が重要と思えることを深く議論できる。
- 今回は中味の濃い内容になったと思います。未来塾の将来運営や存在意味について改めて考え直しました。  
2日の相談分を含めて早めにプレゼンを行った。議論の途中でプレゼンを流れに合わせて行ってよかった。議論の効率が良かったこと。
- 次々と興味深い問題提起があり楽しい合宿となりました。
- 議論の経過をパソコンで同時入力して、表示する方式は新たな議論を触発して良いと思います
- 未来塾のあり方、HP に使うキーワード。事前に中村さんがテーマを決めていただいた事が良かった。
- 中村さん、阿部先生のプレゼン、提案を受けて、いろんなテーマで議論することができたのは良かったです。
- 中村さんの「たたき台」はとてもたすかった、ありがとうございました！”
- 「問題意識をある程度持ち、解釈するための引き出しをスムーズに開けて」という、非常に重い貴重な意見は、今後の技術者として柱になる言葉を聞かせていただき感謝しております。
- 「まことの花」＝内側から咲かせるもの”
- 中味の濃い本音の議論が出来ていたと思います。

#### 意見・要望・提案など)

- 折角のいくつかのポイントに対して、背景や歴史を整理できるとより良かったと思います。
- プレゼンテーションのどれかを深く議論する時間も取りたかったのですが、限られた時間でなかなか難しいですね。”
- ファシリテータの力量が大きい。他、役割分担は運営側で固定でも良い？
- 事務局や塾生、会員の年齢が上がってきており、今後継続することに不安がある。  
これは、ある意味日本社会の縮図であり、真剣に考えることで、未来塾のあり方を考え直すことができると思います。再び議論できる機会があると良いと思います。
- メンバー全員の意見をピックアップできるようにしたら良いと思います
- 未来塾の在り方、方向性、どういうコトをやっていいのか？  
もう少しいろいろな人に発言してもらえればよかった（反省）
- 結果的には良かったが、未来塾としてはめずらしく議論が停滞した。1つの word に固執しすぎたか？

- ・中村さん：相互啓発、オープン化：HP を活用したオープン化には議論が要る。専門分野以外に共通課題を認識する機会にすべき。技術者として共通テーマに取り組む機会を。
- ・今日の議論は発散しても、塾として社会展開すべき。

## ⑤ 全体討議（2日目）について

未来塾の未来、参加の意義、未来塾の価値。リアルな討議、社会貢献の模索。

感想)

- ・テクノ未来塾の未来という議論を行ったのは1日目の討議でも感じたことをさらに深堀することになりました。  
フラットな組織でありフラットに議論できることが心地よいことをあらためて感じました。
- ・誰もが同じ立場で議論できる今の進め方はとても良いと感じます。
- ・皆で、現状認識、課題を改めて整理共有できたと思います。
- ・その場で中瀬さんがまとめていただいたので、整理しながらディスカッションを深めることができました。改めて中瀬さんの、全体整理して見える化していく力のすごさを感じました。”
- ・テクノ未来塾への参加の意義。楽しさや価値を皆で議論できたのは大変良かったです。再確認、再発見の場になると同時に問題点もいろいろと交流出来ました。
- ・阿部先生チーム：「同じ会社、組織していない多様な人と、自分の専門や会社の業務でない多様な話題を、リアルの場で議論し、新たな気づきを得る」ということがこの会の価値であると分かった。
- ・「自分たちが得ている楽しさ、そのものを情報発信していくことで社会貢献することができれば良い。”
- ・3つのグループで議論したのが、話が濃くなって良かった。
- ・未来塾のミライ関連に絞り、建設的で深い議論ができて有意義
- ・全員が意見を言いやすい人数で良い（13人）。
- ・未来塾の未来を考える意味でなぜ参加しているのかの討論。グループ討論で深まったと思います。この場合のグループの討論の方式は良かった。今回は運営に関する具体的な事項についても話し合えて良かったです。
- ・ポストイットに書き出すことにより、たくさんの意見が出て新たな気づきを得られることができました。
- ・グループ討議、各グループの発表のときの議論が非常に良かった
- ・Gp 意見出しと議論で様々な意見交換ができたし、自分もある程度言いたいことが言えて良かったです。
- ・Gp 意見出し→討議のやり方が良かったです

- ・未来塾の価値、方向性。何故参加しているのか？という視点は様々だったが、逆にそれが良かった。また、「リアル」な場での討議はやはり重要。
- ・グループディスカッション、その後の討議はよかった。その中で沢山の気づきがあった。

#### 意見・要望・提案など)

- ・新しいアイデアに対して、現状にとどまる発言が多いと感じた。このままでは旧態依然としたまま、変化が生まれないように思いました。
- ・宗像さんのファシリテートが良い。塾をけん引する人がすべき。
- ・有機的な議論ができて良かったと思います。今後の発信に生かすことを考えましょう

#### ⑥ 全体を通じて

##### 感想)

- ・限られた時間の中で、手際よく準備していただいていることに感心させられました。ありがとうございました。
- ・どんな打合せになるのかを予測されて、その上で議論があり時間管理がなされているんだな、と思いました。
- ・うまく運営していただいていると思います。この場を準備設定してくださった事務局の方々に感謝いたします。
- ・この場を準備設定してくださった事務局の方々に感謝いたします。
- ・幹事役の方々、本当にお世話になりました。
- ・一晩一緒に居ると、人間の中身を垣間見れるので良い
- ・お世話になりました
- ・御苦勞様でした。いつも大変な御苦勞をかけて申し訳ないです。
- ・フレキシブルでよかった。こちらもお苦勞様です。
- ・毎回、新しい気づきがあり大変よい (Excellent) な合宿だと思います。
- ・心配りがとても良く感じられました。
- ・ゆったりとしていて良かったと思います。
- ・たいへんスムーズに進行したと感じています。
- ・グループで討議することの良さを再確認した。気づきが得られる。
- ・みなさんのPP資料、よく整理されています。参考になります。  
フリーなディスカッションが増えて、それはそれでいいよと思います。
- ・今後の未来塾のあるべき姿、今、抱えている問題など事前のテーマに選定され、各発表者の方々も、よく準備されていたと思います。

## 意見・要望・提案など)

### 運営について:

- 参加者メーリング作成して展開するのは良いと思いますが、GW 前に決められるよう進めてもらうともっと良いと思います。
- 当日まで何が行われているのかなかなか見えない。
- 午後から夕飯まで、夕飯から更に小一時間の議論というのが集中力が持たない。夕食後はやめた方がよい。
- グループで討議することの良さを再確認した。気づきが得られる。
- 「グループディスカッション」はもう古いかもしれませんね。 ”  
 ”新しいメンバーの募集 =  
 オープンフォーラムにて大学生、学協会メンバー照会  
 エンジニアを語ろうプロジェクト。同じ活動する集団と交流を企画  
 HP を SNS メンバへ PR  
 サンディスク+テクノ未来塾+学生。日本史選択高校生（愛知工大？） 鈴鹿高専 ”
- 2日目は参加出来ませんでした。2日間に渡るテーマとしては、時間が長すぎるのでは？と思いました。その他の様々な会も、同様な問題を抱えています。よりよい方向性が見出されていけると良いと感じました。 ”

### テーマについて:

- 1回目のテーマを「今年のお題」みたいに提示しておいても良いのでは？例えば「AI」とか。
- 2日目のグループ討議を1日目の中でもやれると良かった。
- 単なる技術ディスカッションを期待していたが、実質は組織運営についての内容。  
 内容、議題を明確にして準備すると効果的。 ”
- 「ブランド」「社会とのつながり（貢献）」のキーワードは、より深く考え、活動に反映するとよいと思います。

### 開催場所:

- 場所はマンネリ化しているので、そろそろ変化を持たせてはどうか？ ”
- 場所を変えますか？次回あたりから
- 中山さんが場所とりしてくれて助かりました。
- この場所は非常に良いと思います。ただ、いつまでもブリジストン様にお願いできるのかとは思っています。



## 準備など

- 前もって会費を集めたりして効率が良いと思いました。
- コアメンバに依るところが多いが、それで良いと思う。持ち回りにするほど大人数の組織ではないので。
- 特定の人に負担をかけてしまいました。協力が不十分でした。申し訳ございません。
- 皆さんが差し入れをもってきて下さり助かりました。紙／プラコップは50個位あるといいですね。”
- 特にお手伝いできず、すみません。2回目以降の参加者がローテーションにしてもいいかも。
- ほとんど協力できなくてすみません。
- メンバーのだれがやってもうまく出来ると思うので交代制が良いかも。
- 私は遠方から来るので事前準備、買い出し等手伝えませんが、皆さん分担してもらってとても助かります。”
- 継続してきているので馴れてきていますが、もう少しいろいろな方に手伝ってもらって、意見を出してもらえると助かります。
- 種々、不十分なところがあったかもしれませんが、その点をご容赦ください。

## その他

- 全体写真を一日目に撮っておきたいです。
- いつも20名程度の参加で、この程度が妥当かと思います。